

**製品名: SPP1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81205**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:400, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	35.4kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SPP1
別名	OPN; BNSP; BSPI; ETA-1
遺伝子 ID	6696.0
SwissProt ID	P10451
免疫原	大腸菌で発現したヒト SPP1 (AA: 167-314) の精製された組み換え断片。

**背景**

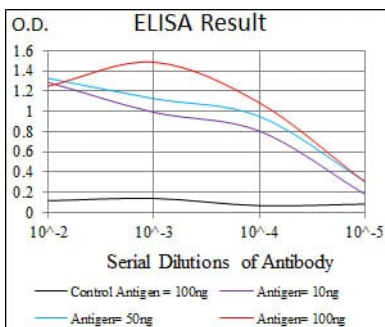
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、破骨細胞が石灰化した骨基質に付着する際に関与しています。コードされているタンパク質は分泌され、ハイドロキシアパタイトに高い親和性で結合します。破骨細胞ビトロネクチン受容体は細胞膜に存在し、この

タンパク質への結合に関与している可能性があります。このタンパク質は、インターフェロン- $\gamma$  およびインターロイキン-12 の発現を上昇させるサイトカインでもあります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。

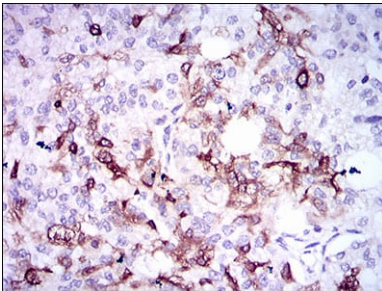
## 研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路

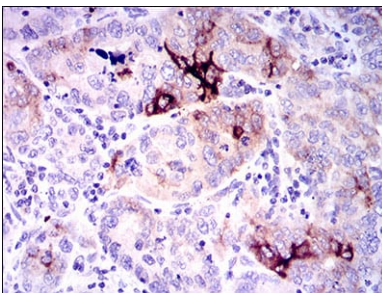
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



SPP1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト前立腺癌組織の免疫組織化学分析。



SPP1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮内膜癌組織の免疫組織化学分析。